

学術展示 19
白内障手術 2
Cataract surgery 2

2023 年 10 月 7 日 (土) 8:50-9:20
学術展示会場 | 東京国際フォーラム 7F ホール B7

座長：廣瀬 美央 (兵庫県立尼崎総合医療センター)

土-展示 19-5
能動的灌流機能を有する白内障手術装置の I/A
施行時の眼内圧の変化

柴 琢也¹

1:六本木柴眼科

【目的】能動的灌流機能を有する白内障手術装置の I/A 施行時の眼内圧の変化を検討する。【方法】白内障手術装置 (Centurion[®] Vision System; Alcon) に接続した I/A ハンドピース (一体型 ディスポーザブル IA カーブ; Alcon) にテストチャンバーを装着して、圧センサー (RS-IBP4; iworx) に接続した 27 ゲージ 鋭針先端をテストチャンバー内に留置して内圧を測定した。機器の設定は吸引流量 35cc/min、吸引圧 500mmHg で固定し、眼内圧設定 (IOP) と patient eye level (PEL) は 3 つの設定を組み合わせた (24, 50, 75 mmHg, 0, +10, -10 cm)。フットスイッチを 100 % 踏み込んだ状態で吸引チューブのクランプおよびその解放を行うことにより、閉塞吸引と開放吸引を模した。それぞれの条件でテストチャンバー内のサージの圧変化を計測した。測定は 3 回ずつ行い平均値を比較した。【結果】IOP24, PEL0 におけるサージ時の圧変化は 18.39、IOP50, PEL0 で 18.37、IOP75, PEL0 で 16.90 であり各群間に有意差を認めなかった。PEL +10 におけるサージ時の圧変化は、19.03/17.51/16.34 (IOP 24/50/75)、PEL -10 におけるサージ時の圧変化は、16.01/18.44/17.91 (IOP 24/50/75) であり、これらも各群間に有意差を認めなかった (単位は全て mmHg)。【結論】PEL の設定がサージには影響を与えないことから、ACTIVE SENTRY[®] を使用することで PEL を適切に設定すれば、I/A 施行時の圧変化を目標とする眼内圧近傍で一定にできることが示唆された。

【利益相反公表基準】該当無

【IC】該当無 【倫理審査】該当無